

〈作品タイトル〉

時間差キッチンリフォーム

主なリフォーム空間	キッチン	築年数	42		年
主な採用メーカー	TOTO	リフォーム面積	※いずれかの単位に○	3	坪 (㎡) → 3
住宅形態	マンション	リフォーム日数	全体	2	日 (内対象部位 2 日)
エリア又はマンション名	大阪市北区	リフォーム費用	総額	87	万円 (内対象部位 87 万円)

リバーサイドほんじょう

Before

中古物件購入時にフードは交換しましたが、フロアキャビネットはそのままのを使用していました。



ただのステンレス製BOX



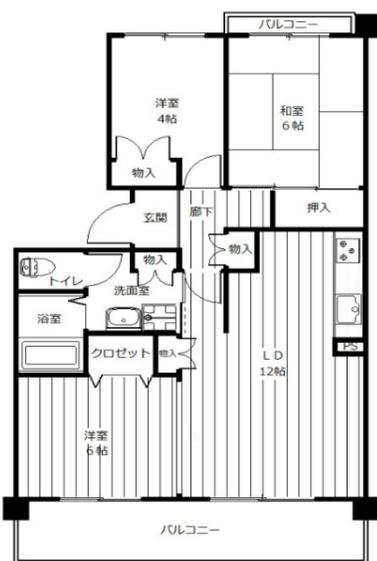
玄関上の分電盤

購入時リフォームに取り残された古いフロアキャビネット

お手入れのし易いレンジフードと梁下にも設置した吊戸棚

〈写真の説明〉 まだ使えると思ってリフォームしなかったキッチン部。生活が落ち着いてくると、やっぱり替えよう！となり、今回のリフォームとなりました。

〈リフォーム前の図面〉



リフォーム前のポイント

- お施主様のお悩み・ご要望
 - ・元々のコンロ用フードが、町の中華屋の様なステンレスの箱だったので、中古物件購入時に吊戸とフードのみ交換していたが、やはりシンク他下の部分も交換したくなった。
 - ・家事軽減のために、食器洗い乾燥機を入れたいが、設置できるだろうか。
- お悩みの原因
 - ・不動産購入時には、出来るだけ費用を節約するものですが、使やはり古いキッチンに違和感を持ってしまいますね。
 - ・分電盤の位置とキッチンの位置が離れているので設置出来るのか、電気の容量が足りるか心配。



ビルトイン食器洗い乾燥機



カウンターとシンクのつなぎ目が無いので、お手入れが楽になります。

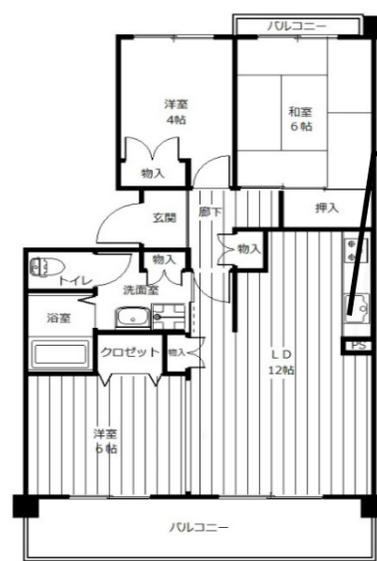


使われていなかったブレーカーから食器洗い乾燥機への専用配線



〈写真の説明〉 2年前に上部ユニットだけリフォームをして、今回は下部ユニットをリフォーム。

〈リフォーム後の図面〉



キッチン下部セット交換 (吊戸棚・換気扇・フードは入居時にリフォーム済)

リフォーム後のポイント

- お施主様をリモデルに導いた過程
 - 入居時にフードの性能と梁周りの吊戸棚がおかしかったので、梁を利用し加工した吊戸棚と手入れの楽なフードに変更したが、やはり、キッチン部も使い勝手が悪いので、変更したい。との事でした。
- お施主様に提案した解決方法
 - 異なるシリーズのキッチンも検討しましたが、吊戸と同じミツテを採用する事により、違和感なく収める事が出来、また、敢えて2色使いとする事で、機能だけでなく、デザイン的にも気に入ってもらえる様、ご提案させて頂きました。
- お施主様の声
 - シンクがカウンターと一体化されており、また食洗機を入れた事により、キッチンの手入れも楽になったし、食後の片付けも楽になり、自分の為の時間が増えて、助かっています。
 - 食洗機用電源も露出を最小限に配線してもらい、目立たずに良かったです。